

授業科目	*キリスト教学(新約聖書)				単位	2		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	TO10102J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	東 彩子							
授業概要	前期に培った旧約聖書の知識を土台として、イエス・キリストの生涯と教えについて学びます。また、イエスの弟子パウロの手紙についても理解を深め、キリスト教が世界に広がった経緯について学びます。また、新約聖書と関連のある文学作品や映画に触れ、現代社会との接点を知り視野を広げます。最後には1年間のキリスト教の学びの集大成として建学の精神である「感恩奉仕」について考えを深めます。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 四福音書・パウロ書簡に触れ、キリストの愛の精神について説明することができる。 2. チャペルアワーへの参加を重ねることを通し、キリスト教の価値観を養うことができる。 3. キリスト教に関連する文学作品や映画に触れ、現代社会の諸問題に目を向けることができる。 4. 新約聖書の学びを通して、「感恩奉仕」について考察することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	22	0	0	78	0	100	
知識・理解 (DP1-1)		22	0	0	78	0	100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
イエス・キリストについての理解を深め、聖書を土台として自らの人生を考察することができる。また、積極的にチャペルへの参加を重ねることや、聖書と関連する文学作品を味わうことにより、キリスト教の価値観を養い、「感恩奉仕と私」について考察できる。				新約聖書を通し、イエス・キリストについて理解を深め、キリストの愛の精神を知ることができる。また、チャペルや教会訪問を重ねることを通し、キリスト教の価値観を養うことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:新約聖書オリエンテーション 新約聖書の構成と「主の祈り」			遠隔授業		復習:授業・チャペルで取り上げられた聖書の箇所を読み、		30

			心に留まった言葉と感じたことをノートに書き留める。	
2	テーマ:イエスの生涯① マタイによる福音書(イエスの誕生、山上の説教)	遠隔授業	同上	30
3	テーマ:イエスの生涯② ルカによる福音書(たとえばなし、ザアカイ)	遠隔授業	同上	30
4	テーマ:イエスの生涯③ ヨハネによる福音書(奇跡とゆるし、主の晩餐と受難)	遠隔授業	同上	30
5	テーマ:イエスの生涯④ 4福音書まとめ(十字架の贖いと復活)	遠隔授業	同上	30
6	テーマ:イエスの弟子たちの働き① パウロと使徒言行録	遠隔授業	同上	30
7	テーマ:イエスの弟子たちの働き② マザーテレサの生涯	遠隔授業	同上	30
8	テーマ:クリスマスの映画 「マリア」の鑑賞	遠隔授業	同上	30
9	テーマ:クリスマスの映画② 「マリア」の鑑賞	遠隔授業	同上	30
10	テーマ:クリスマスの文学	遠隔授業	同上	30
11	テーマ:星の王子さまと聖書①	遠隔授業	同上	30
12	テーマ:星の王子さまと聖書②	遠隔授業	同上	30
13	テーマ:テーマ:星の王子さまと聖書③	遠隔授業	同上	30
14	テーマ:「感恩奉仕」と私 (小テスト)	遠隔授業/小テスト	同上	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	キリスト教学(旧約聖書)、チャペルアワーなどの学びをもとに展開していきます。			
テキスト	新共同訳聖書(日本聖書協会)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中に配布する資料に記載します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	遠隔授業となりましたが、チャペルへの参加も進め、各自にとっての「感恩奉仕」を探求してください。			
達成度評価に関するコメント	クラスポートフォリオ 42%、チャペルポートフォリオ 36%、小テスト 22%			

